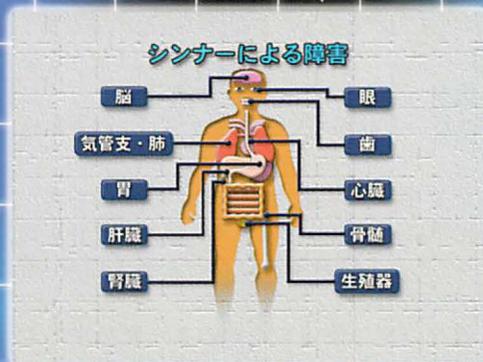
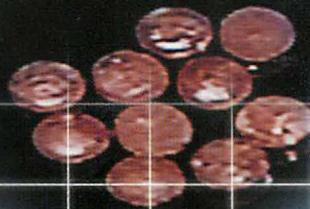
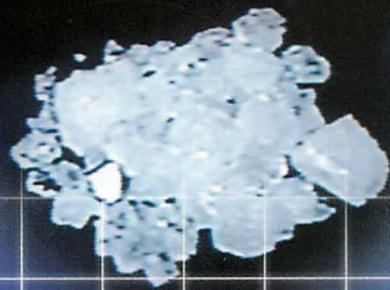


The heart which can say **NO**

「ノー」と言える心を育てるシリーズ

薬物乱用・その正体



ワークシート付き

<http://www.toei.co.jp/edu/>
からもダウンロードできます。

ノーと言うために

上映時間 18分

ビデオ版 66,000円

価格は税抜 (C#2174)

対象と単元 ●中学校—保健体育（健康な生活と疾病の予防） ●高等学校—保健体育（健康の保持増進と疾病の予防）
●中学校・高等学校—特別活動



東映株式会社 教育映像部

〒104-8108 東京都中央区銀座3-2-17

<http://www.toei.co.jp/edu/>

企画にあたって

覚せい剤をはじめとした薬物汚染が広がっています。最近、子どもたちのごく身近なところまで薬物の汚染が魔の手を伸ばしています。情報化が進み、日本中どこでも薬物を入手しやすくなったことや、友人を通しての薬物の売買が広がっていることなどがその理由と考えられます。

- 薬物に対する誤解しやすい質問を提示し、視聴者自身が薬物についての認識を確認していくスタイルで作品を展開します。
- 薬物乱用の恐ろしさについて、乱用する薬物に分けて正確な情報として伝えていきます。取り上げる主な薬物は、覚せい剤、シンナー、大麻の三つです。また、その他の薬物や合法ドラッグについても触れていきます。それぞれ、正確な情報や当事者のインタビューなどを交えながら解説していきます。

内 容

①「覚せい剤の正体」

(覚せい剤と知らずに使って依存症になる人がいる。うそ?本当?)

現在、日本で最も乱用されている薬物は覚せい剤。無色の結晶、白い粉末、錠剤の形で出回っており、乱用は若年層に拡大している。

その理由の1つが乱用方法の変化だ。以前は静脈注射だったが、今はあぶりといわれる方法や錠剤が主流になり、抵抗感が薄くなった。

覚せい剤は脳を刺激するので、乱用中は空腹も感じず、眠くもならない。そのため、やせ薬と思って使う女性もいる。

(覚せい剤は一度だけなら大丈夫? うそ?本当?)

覚せい剤を使うと、意識が冴え、高揚した気分になるが、作用が消えると脱力感や倦怠感が襲い、眠り続ける。しかし、その後は普通の生活に戻る。これで自分は大丈夫だと思い、2回目に手が出てしまう。そして、やめようと思っても自分の力ではどうしようもない状態へととなっていく。回数が増加とともに、量も増やさないとなんか効かなくなってくる。これを耐性という。

覚せい剤を手に入れるためには、お金が必要だ。そのため犯罪に手を出したりする。また、自分が密売人になり、友だちや後輩をどんどん巻き込み、若者に広がっていく。

たとえ覚せい剤の使用をやめることが出来ても、一生、後遺症は消えない。やめて何年も経つのに、ストレスなどをきっかけに、フラッシュバックと呼ばれる幻覚が襲ってくる。

②「シンナーの正体」

薬物の中で10代の乱用が最も多いのがシンナー。

身近にあるので手を出しやすい。シンナーの特徴は、臓器への直接の害が大きいことだ。シンナーは、身体の脂質を溶かす。シンナー中毒になった10代の若者の脳を見ると、正常な状態よりも空洞が大きいことがわかる。また、失明、歯や骨がすかすかになるなど、身体への打撃は大きい。

③「大麻の正体」

(薬物の中にはたばこより害が少ないものがある。うそ?本当?)

世界で最も乱用されているのは大麻だ。大麻はタバコよりも害が少ないと言われるもするが、それはニコチンが少ないだけ。吸うと幻覚など薬物特有の現象が現れ、更に強い作用を持つ薬物に手を出すといった害がある。

こうした薬の他、コカの葉から作るコカイン、ケシから作るヘロイン、化学的に合成されるLSD等がある。また、合法ドラッグとして販売されていたマジックマッシュルームも今では法律で禁止されたが、法の網をかいくぐって新しい薬物がどんどん出されている。命に関わる薬物も多い。どれも使うべきではないことを肝に命じておこう。

薬物乱用は人間の心を死なせ、果ては肉体の死をもたす。辛くても苦しくても、薬物に頼らない自分を育てていこう。

企画・制作・・・東映株式会社 教育映像部

プロデューサー・・・中鉢 裕幸 脚本・演出・・・森信 潤子
・・・喜多 香織 撮 影・・・田村 圭三
・・・山本 常夫

制作協力・・・バク

監 修・・・神戸大学教授 石川 哲也

2002年作品

P.

関東営業所 東京都中央区銀座3-2-17 〒104-8108 ☎03-3535-3631
札幌出張所 札幌市中央区南一条西7-4 〒060-0061 ☎011-231-1439
関西営業所 大阪市北区梅田1-12-6 〒530-0001 ☎06-6345-9026
広島出張所 広島市中区国泰寺町1-5-31 〒730-0042 ☎082-249-3930
高松出張所 高松市本町11-7 〒760-0032 ☎087-851-3766
名古屋出張所 名古屋市中区錦3-24-3 〒460-0003 ☎052-971-0923
福岡出張所 福岡市博多区中洲4-3-18 〒810-0801 ☎092-262-3101

●お買い上げは……

(株)オプチカル 販売課 教育映像係

香川県高松市屋島西町2484-8

TEL 087-841-1100

FAX 087-841-1101